

令和元年度一般会計補正予算を全会一致で可決

補正予算第5号

◆新図書館

Q 鉄骨資材の増加ということがあるが、屋根の構造等の強度計算はしているか。

A 屋根部分が鉄骨と木の混構造となっており、精査したところ、想定よりも資材が多く必要となった。

Q 市産材は、新図書館のどの部分に活用されるのか。

A 床はじゅうたんだが、天井の構造材と書架に市産材の杉などを使用する予定である。

補正予算第6号

◆鏡野川の修繕・しゅんせつ

Q 鏡野川の修繕、しゅんせつを市で対応することになった経緯と、水路管理組合の現状を。

A 鏡野川用水は、かんがいのみならず市街

地の防火・生活用水としても利用され、古くは旧山田町時代から、ずっと町の管理となっており、利用料は町の財政に寄与されていた。

現在は、土地改良区も解散し、鏡野川水路管理組合と名称を変えているが、都市排水機能を果たし水道にも取水しているので、引き続き市で管理していくことになる。

◆山田小学校児童クラブ

Q 建設費が多額の増額補正となっているが、内容は。

A 当初予算要求時の算定が甘かった。今後はこのようなことがないように精査する。

◆一般廃棄物委託料

Q 可燃ごみの収集委託料が平成30年度から上がってきている。中身の精査をする必要があるのでは。

あるのでは。
A 今後は確実に精査をして、考慮しながらやっていく。

補正予算第7号

◆債務負担行為補正

○ 土佐山田学校給食センター調理・配送部門の業務委託
○ J R バス美良布・大柵線廃止に伴う、市営バス運行業務の委託の2事業について、債務負担行為補正を行った。

※債務負担行為とは、翌年度以降の事業などについて業者と契約する際、必要な予算の裏付けを示すこと。
その金額や期間については、議会の議決を必要とする。

項目別の補正額と合計額

(単位：千円)

歳入	当初予算	補正額	計
1.市税	2,713,762	0	2,713,762
2.地方譲与税	188,077	0	188,077
3.利子割交付金	9,759	0	9,759
4.配当割交付金	10,424	0	10,424
5.株式等譲渡所得割交付金	11,749	0	11,749
6.地方消費税交付金	499,348	0	499,348
7.ゴルフ場利用税交付金	15,364	0	15,364
8.自動車取得税交付金	12,809	0	12,809
9.地方特例交付金	60,633	23,730	84,363
10.地方交付税	6,390,000	235,958	6,625,958
11.交通安全対策特別交付金	3,188	0	3,188
12.分担金及び負担金	46,641	6,044	52,685
13.使用料及び手数料	985,111	0	985,111
14.国庫支出金	2,582,670	301,270	2,883,940
15.県支出金	1,640,656	204,697	1,845,353
16.財産収入	24,178	2,580	26,758
17.寄付金	251,001	100	251,101
18.繰入金	1,314,274	▲ 237,488	1,076,786
19.繰越金	2,000	47,379	49,379
20.諸収入	232,269	178,730	410,999
21.市債	1,659,992	507,480	2,167,472
22.環境性能割交付金	4,095	0	4,095
計	18,658,000	1,270,480	19,928,480

歳出	当初予算	補正額	計
1.議会費	156,588	200	156,788
2.総務費	2,355,863	20,074	2,375,937
3.民生費	6,083,792	221,662	6,305,454
4.衛生費	1,361,035	7,316	1,368,351
5.労働費	1	0	1
6.農林水産業費	864,721	127,788	992,509
7.商工費	226,126	231,955	458,081
8.土木費	1,377,824	▲ 106,805	1,271,019
9.消防費	780,706	92,654	873,360
10.教育費	1,506,552	253,010	1,759,562
11.災害復旧費	1,473,155	427,179	1,900,334
12.公債費	2,321,289	▲ 7,487	2,313,802
13.諸支出金	120,348	2,934	123,282
14.予備費	30,000	0	30,000
計	18,658,000	1,270,480	19,928,480

